

〔4〕新局部加圧装置

従来局部加圧の問題点を解消し
安定した自動補正が出来ます

- 1) 凝固と共に局部加圧ピンをゆっくり前進させ圧力補償弁で、安定動作が可能です
- 2) ストローク検出ユニットを内蔵していますので、シリンダーにセンサーが不要でデータ管理が可能です（トレーサビリティが取れます）
- 3) 単独油圧源付装置が追加されダイカストマシン本体からの影響がなく配管工事が容易になりました

注) 大半の鋳巣はランナー加圧で対処可能ですが、要求品質によっては新局部加圧が必要です

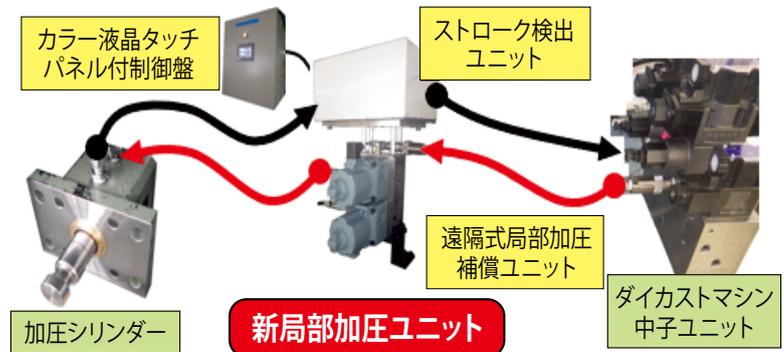
中実を造る

必要なポイントに集中加圧

油圧源付新局部加圧装置



油圧源無新局部加圧装置



比較項目	油圧源付新局部加圧方式	油圧源無新局部加圧方式	従来の局部加圧方式
1) 油圧源	単独油圧源→局部加圧補償ユニット	中子1系統→局部加圧補償ユニット	従来制御（中子流用）
マシンの油圧の影響受けない	○	×	×
2) 局部加圧シリンダー速度	比例電磁式流量弁（微調整が可能流量・温度補償回路）		中子絞弁（微調整は出来ない）
ストローク安定	○	○	×
3) スタートのタイミング	高速開始からゆっくりスタート		遅延タイマーにて凝固途中から
加圧タイミング安定	○	○	×
4) 複数の局部加圧	複数でも同期し安定動作が可能		1系統分岐か2・3系統使用
同時動作が安定	○	○	×
5) ストロークの管理	ストローク検出ユニットにて自動計測・記録		深さを手で測定⇒記録
6) 遠隔流量調整	標準装備		なし

<動画でのご紹介>



URL : <https://youtu.be/pB7uhARCCiY>

スマホでご覧ください

仕様一覧

	2軸（4軸）	2軸（4軸）	2軸（1軸, 4軸）
型式	SQU-RE2(4)-St50(90)-PU	SQU-RE2(4)-St50(90)	SQU-EX2(1,4)-St50(90)
流量調整弁（圧力補償弁付）	10L/min	10L/min	10L/min
調整方法	遠隔設定	遠隔設定	手動設定
流量フィードバック制御（自動補正）	○	○	×
ストローク検出（トレーサビリティ）	○	○	○
圧力	15MPa	15MPa	15MPa
油圧源	単独油圧源	マシン油圧流用	マシン油圧流用
本体サイズ（W×D×H）(mm)	700×1000×1900	300×330×600	300×330×600
盤サイズ（W×D×H）(mm)	700×250×500	400×250×600	400×250×300
重量（Kg）	450	75	75

（ ）は、オプション